



第31回「中部環境ビジネス研究会」開催のご案内

主催：JCTX日本環境取引機構

企画協力：BCPコンソーシアム東海

JCTX（日本環境取引機構）は2005年から、省エネとカーボンマネジメント普及啓発のため「国産クレジット研究会」の名称で全国主要都市でセミナーを開催しています。今回から研究会の名称を変更し、継続開催します。ぜひご参加ください。

◆日時：9月26日（木）13：20－16：50
◆会場：ウインク愛知 1208会議室（定員54名）
◆参加費：資料代&会場費として当日、受付にて1000円を申し受けます。
◆予定プログラム：
13：00 開場
13：20－13：40 <u>「BCPの概要とBCPコンソーシアム東海の活動紹介」</u> 向井征二（株式会社日本環境取引機構 / BCPコンソーシアム東海・運営責任者）
13：40－16：00 <u>「BCP策定の基本」</u> 安藤一男氏（一般社団法人BC経営推進機構理事 / BCAA認定事業継続主任管理者 / BCPコンソーシアム東海・運営幹事）
<u>パートⅠ：「BCP策定（基本編）」</u> BCPは「どのように作るか」ではなく、「何故、必要なのか」を理解することからスタートします。「BCPが何故必要なのか」その重要性と必要性を解説し、その後に「BCPを策定する上での勘所」を分かりやすく説明します。
<u>パートⅡ：「大災害を想定したBC図上訓練」</u> 訓練の目的は、①危機対応の際に起こりうる状況をリアルに体感していただき、②緊急時に必要なアクションや判断すべき事柄が何であるかを具体的に理解し、応用可能なスキルを培っていただくことです。図上訓練を通して、BCPの必要性、重要性の認識をより深めていただきます。
16：00－16：30 <u>「BCMS規格のポイント解説」</u> 中西 宏氏（EQA国際認証センター / BCPコンソーシアム東海・運営幹事） ISO223シリーズ（社会セキュリティ）の一環としてBCMS（ISO22301：事業継続マネジメントシステム）が昨年5月、認証規格として発行されました。審査機関の立場からこの規格の概要をポイント解説します。
16：30－16：50 質疑応答と参加者交流の時間
16：50 閉会

【申込み・問合せ先】

JCTX：株式会社日本環境取引機構 事務管理センター
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-9-16 丸の内YSビル6B
TEL:052-961-2790 FAX:052-961-2805
info@jctx.org ホームページ：<http://jctx.org/>

参加ご希望の方は9月20日（金）までに事務局までお申し込みください。（定員になり次第締切らせていただきます。）

FAX：052-961-2805 または 上記メールにて

会場の都合により、参加は、1社2名までとさせていただきます。

参加企業・団体名	
参加者氏名	/
所属部署/役職	/
連絡先所在地	
電話/FAX	/
メールアドレス	@